

第1学年 国語科学習指導案

指導者 鈴木 紘子
鈴木 淳子
若林 鮎美

1 単元名 せつめいする 文しょうを かこう

教材名「じどう車ずかんをつくろう」 【光村図書】

2 単元の目標

- 事柄の順序に沿って簡単な構成をすることができる。
- 事柄の順序など情報と情報との関係について理解することができる。

3 単元の評価規準

①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
・事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。	・「書くこと」において、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。	・分かりやすい説明のしかたについて興味をもち、説明の順序に気を付けながら、自分でも自動車図鑑を作ろうとしている。

4 単元指導計画（全5時間）

次	時	主な学習活動	授業改善のポイント
1	1	○「図鑑」とは何かを確認し、図鑑に書くことを考える。 ○図鑑を作るための学習計画を立てる。	
2	2	○図書資料を利活用して紹介したい自動車の「しごと」について調べる。 ○紹介したい自動車の「しごと」を文にまとめる。	 
3	3	○図書資料を利活用して紹介したい自動車の「つくり」について調べる。 ○前時にまとめた「しごと」を読み直し、それに合わせた「つくり」を選び、まとめる。	 
4	4	○「じどう車しょうかいカード」を完成させ、友達と読み合う。	 
3	5	○発表会で「じどう車しょうかいカード」を読み合い、感想を伝え合う。	 

1 / 5 時間目

本時の
目 標

・「じどう車ずかん」の作り方を話し合うことを通して、学習の見通しをもつことができる。

本時の
評 価

・「じどう車ずかん」の作り方を話し合うことを通して、学習の見通しをもとうとしている。

じどう車ずかんをつくろう

学しゅうのめあて

じどう車の「しごと」と「つくり」をせつめいする『じどう車ずかん』をつくろう。

めあて

どんな「ずかん」にしたいかはなしあい、学しゅうけいかくを立てよう。

○ずかんと いえば…
こん虫、きょうりゅう、がん石、どうぶつ、しよくぶつ、うちゅう

○どんなずかんにしたいか
・しごと ・たくさんしゆるいがある
・つくり ・大きさ ・せつめい
・え ・いろ ・しゃしん

○学しゅう けいかく

①じどう車を きめる。
②「しごと」「つくり」を かんがえる。
③かく。
④はつびようかいを する。
⑤まとめる。（ずかんに する。）

ふりかえり

ずかんと じょうずに つくりたい。

授業改善のポイント



興味や関心を高める

図鑑の表紙をあらかじめ見せることを通して、みんなで図鑑を完成させるという期待をもたせる。



見通しをもって粘り強く取り組む

学習計画を立てることを通して、見通しをもって学習に取り組めるようにする。

①つかむ

②考える

③学び合う

④まとめる

⑤振り返る

- 本時のめあてを知る。
- ・単元や本時のめあてを提示する。
- ・前単元の「じどう車くらべ」で学習した自動車以外の自動車を調べ、学級で一つの図鑑を作ることを伝える。
- 図鑑とは何かを考える。

- どんな「じどう車ずかん」にしたいか考える。
- ・前単元の内容を思い出したり、図鑑について知っていたりすることを書き出す。

- どんな「じどう車ずかん」にするかみんなで話し合う。
- ・書くためには情報収集が必要なことに気付かせる。

- 学習計画を立てる。
- ・計画を立てながら、どんな図鑑を作るか確認する。
- ・図鑑の表紙を見せる。
- 何の自動車について書くか決める。
- ・知っている自動車を思い出させ、ヒントにする。

- 本時を振り返り、次時の見通しをもつ。
- ・「しごと」について書くため、自動車についての本を読んでおくことを伝える。

2 / 5 時間目

本時の
目標

・紹介したい自動車の「しごと」について情報を集め、「しごと」を明確にすることができる。

本時の
評価

・紹介したい自動車の「しごと」について情報を集め、それをもとに文をまとめ、明確にしている。

ふりかえり
・しょうかいしたいじどう車の「しごと」を見つけられた。

ふりかえり

・きゆうきゆう車はけがをした人やぐあいがある人をはこぶしごとをしています。
・せいそう車は、ごみをあつめるしごとをしています。

◎文にまとめよう
○○は、□□しごとをしています。

写真

せいそう車
…ごみをあつめる。
まちをきれいにする。

写真

きゆうきゆう車
…けがをした人はこぶ

◎しらべてわかったことをかこう

「しごと」についてしらべて、文にまとめよう。

めあて

じどう車ずかんを つくろう

授業改善のポイント



見通しをもって粘り強く取り組む

前単元で学習した、自動車の「しごと」を振り返らせることを通して、図書資料の中から必要な情報を見つけて、メモや文章を書けるようにする。



思考を表現に置き換える

文型を提示することを通して、図書資料から得られる情報や自分の知っていることを文章に表すようにする。

①つかむ

○本時のめあてを知る。
・学習計画を確かめ、本時で学習することについて見通しをもたせる。
・本時のめあてを提示する。

②考える

○紹介したい自動車の「しごと」について分かったことを書く。
・メモの使い方を思い出させ、文型の確認をする。
・図書資料から自動車の「しごと」について書かれている文を見つけさせる。資料に書かれていない場合は、写真や児童の知識から、導き出せるように指導する。

③学び合う

○調べて分かったことをペアで確認し合う。
・調べて書いたメモをペアで確認し合い、困っている児童にはアドバイスをするよう伝える。

④まとめる

○調べたことをもとに、紹介したい自動車の「しごと」を文にまとめる。
・どのように文にまとめればよいか、「じどう車くらべ」の学習を振り返るなどして、確かめさせる。
・文型を提示する。

⑤振り返る

○本時を振り返り、次時の見通しをもつ。
・紹介したい自動車の「つくり」について調べたことを伝える。

3 / 5 時間目

本時の
目標

・紹介したい自動車について情報を集め、伝えたいことを明確にすることができる。

本時の
評価

・紹介したい自動車の「つくり」について情報を集め、「しごと」に合わせた「つくり」を選び、伝えたいことを明確にしている。

「しごと」に合った「つくり」を見つけることができている。
ふりかえり



スクリーン

- ・救急車の写真
- ・内部の写真

「つくり」についてしらべて、わかったことをかこう。

めあて

じどう車ずかんを つくろう

授業改善のポイント



見通しをもって粘り強く取り組む

前単元で学習した自動車の「つくり」を振り返り、さらに新たな自動車の「つくり」を全体で確認することを通して、図書資料の中から必要な情報を見つけて、メモを書けるようにする。



先哲の考えを手がかりにする

図書資料から得られる情報の中から、個別にヒントとなる箇所を伝えるなどして、「しごと」に合わせた「つくり」を選び、メモに表せるようにする。

①つかむ

②考える

③学び合う

④まとめる

⑤振り返る

- 本時のめあてを知る。
- ・学習計画を確かめ、本時で学習することについて見通しをもたせる。
- ・本時のめあてを提示する。
- 救急車を例にメモへの書き方を確認する。ICT
- ・写真をスクリーンに提示する。
- ・児童の意見をメモに書く。

- 紹介したい自動車の「つくり」について調べ、分かったことを書く。
- ・図書資料から自動車の「つくり」について書かれている文を見つけさせる。
- ・調べながら「しごと」に合った「つくり」を選ばせたり、見つけた「つくり」を書かせたりする。

- 調べて分かったことをペアで確認し合う。
- ・調べて書いたメモをペアで読み合い、「しごと」に合った「つくり」になっているか確認させる。

- 調べたことをもとに、紹介したい自動車の「つくり」を2～3つ選ぶ。
- ・他の自動車にない「つくり」を選ばせ、印を付けさせる。
- ・メモから文章への文型を確かめる。

- 本時を振り返り、次時の見通しをもつ。
- ・次回は「つくり」を文章にして、「じどう車しょうかいカード」を完成させ、読む練習をすることを伝える。

4 / 5 時間目

本時の
目 標

・「じどう車しょうかいカード」を完成させ、友達と読み合う。

本時の
評 価

・「じどう車しょうかいカード」を完成させ、友達と読み合っている。

めあて
じどう車ずかんをつくろう

◎「じどう車しょうかいカード」をかんせいさせよう

・つくつてあります。
・くが、ついています。
・くになっています。

◎ともだちと よみあおう

・こえの 大きさ
・カードの 見せかた

ふりかえり

・○○さんのはなしかたが はっきりとわかっていて
ききやすかった。
・ゆっくりはなしてくれと わかりやすい。

授業改善のポイント



互いの考えを比較する

友達と「じどう車しょうかいカード」を読み合うことを通して、気付いたことや思ったことなどを話し合うようにする。



知識や技能を習得し、活用する

完成させた「じどう車しょうかいカード」を友達と読み合うことを通して、間違いがないか確かめるようにする。

①つかむ

②考える

③学び合う

④まとめる

⑤振り返る

○本時のめあてを知る。

- ・本時のめあてを提示する。
- ・「じどう車しょうかいカード」の絵は、図工の時間等で完成させておく。

○「じどう車しょうかいカード」をメモから書き写す。

- ・前時で「つくり」についてまとめたメモを見て、ていねいに書くことを伝える。
- ・文型を提示する。

○書き終わったものをペアで読み合い、確認する。

- ・順番等に間違いがないか、確認させる。
- ・声の大きさや紹介カードの見せ方等、交流の仕方を伝える。
- ・席の前後の友達と確認させる。

○友達の話し方を聞いて、気付いたことや思ったことなどを話し合う。

- ・話し方が上手な児童を取り上げて、紹介するようにする。

○本時を振り返り、次時の見通しをもつ。

- ・次時は、別の2人の友達と「じどう車しょうかいカード」の発表会をすることに、期待をもたせる。

5 / 5 時間目

本時の
目標

- ・発表会で感想を伝え合うことを通して、自分の文章のよさを見つけることができる。

本時の
評価

- ・発表会で感想を伝え合うことを通して、自分の文章のよさを見つけている。

ふりかえり

・わかりやすかったといわれてうれしかった。

・○○さんの「つくり」をはじめてしれてよかった。

スクリーン

めあて

「じどう車しょうかい はっぴょうかい」をして、かんそうをつたえあおう。


じどう車ずかんをつくろう

○かんそう…：わかったこと はじめてしたこと

- ① はっぴょうかいの すすめかた
- ② 「じどう車しょうかいカード」をよむ。
- ③ かんそうを「かんそうカード」にかく。
- ④ 「かんそうカード」にかいたことをつたえる。


「かんそうカード」を わたす。

授業改善のポイント



思考を表現に置き換える

感想カードを活用することを通して、自分の考えを表し、友達に伝えるようにする。



自分の思いや考えを結び付け、考えを形成する

友達の「じどう車しょうかいカード」を見て、自分の考えを感想カードに書いて、相手に伝えることができるようにする。

①つかむ ②考える ③学び合う ④まとめる ⑤振り返る

○本時のめあてを知る。

- ・本時のめあてを提示する。

○どんな感想を伝えるか話し合う。

- ・相手のよさに気付かせるようにする。(わかったこと、初めて知ったことなど)

○3人グループで「じどう車しょうかいカード」を読み合い、感想を伝え合う。

- ・感想カードに書いて、感想を伝え合わせる。
- ・書くことが苦手な児童に対して、ヒントになるカードを渡す。
- ・1回目の後に、良い感想の書き方を紹介する。

○友達からの感想を聞いて、気付いたことや思ったことなどを話し合う

ICT

- ・感想の伝え方が上手な児童を取り上げて、紹介するようにする。

○単元全体の振り返りをする。

- ・みんなの「じどう車しょうかいカード」を集めて、図鑑にすることを伝える。
- ・自分や友達の文章や感想のよさに気づき、次回の学習に生かしていくことを伝える。